I-O DATA

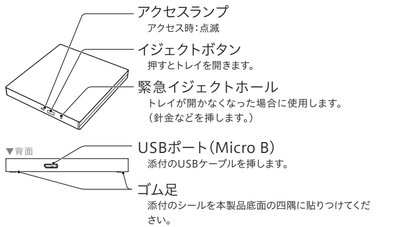
MANU000107

取　扱　説　明　書

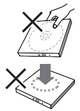
ポータブルBDドライブ
BRP-UT6ALシリーズ

1年間保証 お買い上げ時のレシートや領収書など、ご購入日を証明するものが保証書の代わりになります。大切に保管してください。詳しくは本紙裏面【ハードウェア保証規定】をご覧ください。

各部の名前と機能



使用上のご注意



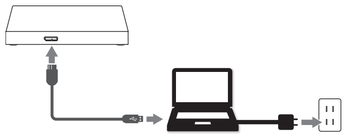
- 本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。メディアに傷がついたり、故障の原因となります。
- 下図の矢印の場所を強く押さないでください。トレイが開まらなくなります。また変形して故障の原因になる場合があります。
- 本製品は、パソコンの省電力機能には対応しておりません。
- 本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。
- アクセスランプの点灯/点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。データが消失したり、故障の原因になります。
- 一部のウイルス対策ソフトがインストールされていると、動作が不安定になる場合があります。
- メディアに保存した重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」をおこなってください。保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。
- レンズには触れないでください。
  音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。
- 本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れないでください。
- メディアの取り扱いについて、以下をお守りください。
  - メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らず、両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。
  - メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
  - ひびの入ったメディアや反りかえってしまったメディアは絶対に使用しないでください。また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるメディアは危険です。
  - メディアに異物（CD-Rメディアの仕切りなど）がついていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。
- お手入れ方法
  本製品につした汚れなどを落とす場合は、ケーブルを抜いてから、柔らかい布で乾拭きしてください。
  - 汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
  - ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使わないでください。変質したり、塗装をいためたりすることがあります。
  - 市販のクリーニングキットは使わないでください。

Windowsパソコンでの使い方

※ Macでの使い方については、本紙裏面をご覧ください。

つなぎ方

1 添付のケーブルを挿す



※ パソコンはAC電源に挿して、ご使用ください。

2 [PC]または[コンピューター]を開き、アイコンの追加を確認する

※ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合、[はい]または[続行]をクリックしてください。

例 Windows 8.1、メディア未挿入、Gドライブの場合



※ ドライブ文字（番号）は環境により異なります。
※ ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。

アイコンが表示されていれば、本製品をお使いいただけます。

取り外し方

パソコンの電源が入っている状態で、本製品を取り外す場合は、以下の操作をおこなってください。

1 本製品からメディアを取り出す

2 USBケーブルをパソコンから取り外す

使い方

ソフトウェアを利用する場合は、右記「必要に応じてダウンロードソフトウェアを利用する」をご覧ください。

ソフトウェアの使い方についてはヘルプをご覧ください

本紙では、ソフトウェアの注意事項や使用例を紹介しています。各ソフトウェアの詳しい使い方は、各ソフトウェアをインストール後、各ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

※ B's Recorderの場合、初回起動時にソースネクスト社のユーザー登録画面が表示されます。ユーザー登録をおこなってご使用ください。

「画面で見るマニュアル」ではソフトウェアの使用例を紹介しています

弊社サポートライブラリよりご覧ください。
https://www.iodata.jp/lib/
（上記ページで型番を入力して検索してください。）

必要に応じてダウンロードソフトウェアを利用する（Windowsのみ）

1.ダウンロードするソフトウェアを確認する

再生したい WinDVD

以下の映像を再生できます。
・作成したオリジナルブルーレイディスクやDVDの映像
・市販のブルーレイディスクやDVDの映像

データを保存したい B's Recorder

簡単な操作でデータディスクや音楽CDなどを作成できます。

動画を編集したい LoiLoScope 2 30日フル機能版

カメラや携帯電話の動画や写真の編集ができます。また、DVDビデオを作成する際に使用します。

※ 使用期限は30日間です。
※ 3層BD-R、4層BD-Rには対応しておりません。
※ 使用期限のない製品版「LoiLoScope 2」を特別価格にてご購入いただけます（本ソフトウェア上から優待販売ページに進むことができます）。

ソフトウェアをダウンロードする場合は、
下記「2.IOPortalに本製品を登録する」へお進みください。

※ すでに上記ソフトウェアがインストールされている場合は、先にアンインストールしてからダウンロードした各ソフトウェアをインストールしてください。

オーサリングソフトは添付しておりません

必要に応じて、別途ご用意ください。

2.IOPortalに本製品を登録する

1 ①Webブラウザーより **https://ioportal.iodata.jp/** にアクセス

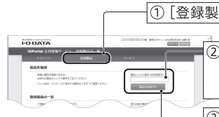


② メールアドレスとパスワードを入力
③ [ログイン]をクリック

初めてご利用いただく場合は、新規会員登録をお願いします

① [新規会員登録へ]ボタンをクリック
② メールアドレスを入力し、[この内容で送信する]をクリック
⇒ 会員登録用URLのメールが届きます。
届いたメール内にあるURLをクリックし、会員登録をおこなってください。会員登録後は、マイページにログインします。

2



① [登録製品]タブをクリック
② 本製品底面に記載のシリアル番号（S/N）を入力
③ [製品を登録する]をクリック

以上で本製品の登録は完了です。次に右記「3.ソフトウェアをダウンロードする」へお進みください。

3.ソフトウェアをダウンロードする

1



① [登録製品]タブをクリック
② [登録製品の一覧]から本製品の[ダウンロード]ボタンをクリック

2



ダウンロードするソフトウェアの、ご利用のOSのボタンをクリック

3



[ダウンロード]ボタンをクリック

⇒ ソフトウェアがダウンロードされます。

4



表示された[シリアル番号]または[プロダクトキー]をメモする

シリアル番号（プロダクトキー）はインストール時または初回起動時に必要です

シリアル番号（プロダクトキー）はインストール中またはソフトウェアの初回起動時に入力を求められます。シリアル番号（プロダクトキー）は以下のいずれかの方法で確認することができます。
・ソフトウェアをダウンロードすると送付されるメール
・上記手順4の画面
※ 製品本体に貼りつけられているシリアル番号（S/N）とは異なります。

5 エクスプローラーなどからダウンロードしたファイルのある場所（ダウンロードフォルダー等）を開く

6 ダウンロードしたファイルをダブルクリックし、解凍する

- WinDVDの場合 …[windvdXXX(.exe)]ファイル
- B's Recorderの場合 …[bsrecorderXXX(.exe)]ファイル
- LoiLoScope 2の場合 …[loiloscopeXXX(.exe)]ファイル（"X"には数字が入ります）

⇒ 自動的にインストールが始まります。
画面の指示にしたがってインストールします。

※ 自動的にインストールが始まらない場合は、デスクトップ上に追加されたフォルダー→[Setup(.exe)]または[インストールする(.exe)]ファイルの順にダブルクリックします。
※ ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[はい]または[許可]をクリックします。

インストール中または初回起動時に、シリアル番号やプロダクトキーの入力画面が表示された場合

上記手順4でメモした「シリアル番号」または「プロダクトキー」を入力します。シリアル番号（プロダクトキー）はソフトウェアをダウンロードすると送付されるメールでも確認することができます。
※ 製品本体に貼りつけられているシリアル番号（S/N）とは異なります。

以上でインストールは完了です。

【使用例】再生しよう WinDVD

1



WinDVDのアイコンをダブルクリック

2 本製品にメディアを入れる

3 自動で再生されます。

以上で、再生は完了です。

CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生するには

認証手続きが必要です。
詳しくは「画面で見るマニュアル」内、「再生する（WinDVD）」をご覧ください（弊社サポートライブラリより本製品の型番で検索して、ご覧ください）。

https://www.iodata.jp/lib/

WinDVD を使用する際のご注意

- 本製品のDVDのリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証をいたしかねます。
- 以下の場合にインターネット接続環境が必要です。
  ・WinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きの際
  ・CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生する場合
  （操作手順については、本製品の「画面で見るマニュアル」をご覧ください）

AACSキーについて

ブルーレイディスクやAVCRECでは、著作権保護されたコンテンツを録画・編集・再生するために、著作権保護技術『AACS』を採用しています。
ブルーレイディスクやAVCRECを継続的にお使いいただくために、定期的に『AACSキー』を更新してください。
『AACSキー』は再生ソフトウェアからのメッセージにしたがい更新します。（インターネット接続環境が必要です）

更新しない場合には、著作権保護されたコンテンツの再生ができなくなる可能性があります。（著作権保護されていないコンテンツの再生は可能です）

今後、AACSキーの提供についての情報は、当社サポートページにてお知らせいたします。
https://www.iodata.jp/support/

【使用例】データを保存しよう B's Recorder

1



B's Recorderのアイコンをダブルクリック

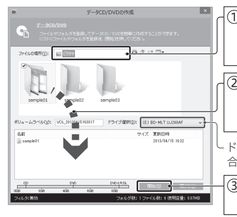
2



[データCD/DVD]をクリック

3 本製品にメディアを入れる

4



① コピーするデータの場所を選択
② コピーするデータをドラッグ&ドロップ
ドライブが複数ある場合に選択
③ 選び終えたら[開始]をクリック

5



[開始]をクリック

6 書き込みが終わると、完了画面が表示されます。

以上で、書込みは完了です。

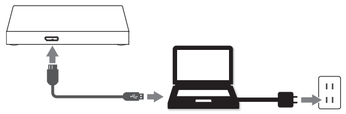
B's Recorder を使用する際のご注意

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 省電力機能を無効（オフ）にしてください。無効（オフ）にしないで書き込みをおこなうと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー（セッション単位でデータを追記することです）記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder」を起動し、補助メニューを閉じた後、[メディア]メニューの[情報]から使用済み容量をご確認ください。エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される"使用領域"ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みをおこなった場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 一度でも書き込みに失敗したBD-R/DVD+R/DVD-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したBD-RE/DVD+RW/DVD-RW/DVD-RAM/CD-RWメディアは「B's Recorder」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
- BD-RE/DVD+RW/DVD-RW/DVD-RAM、CD-RWメディアの消去（初期化）は書き込みをおこなったライティングソフトウェアを使用してください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みをおこなう場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- 「B's Recorder」が対応していないBD/DVD/CDドライブの場合は、書き込み先としてご利用いただくことができません。本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
- 音楽データを書き込んだCD-R/CD-RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/CD-RWメディアに対応している必要があります。

Macでの使い方

つなぎ方

1 添付のケーブルを挿す



※ パソコンはAC電源に挿して、ご使用ください。

2 本製品にメディアをセットし、デスクトップ上にメディアアイコン が表示されることを確認する

※ 本製品にメディアが入っていないと、アイコンは表示されません。

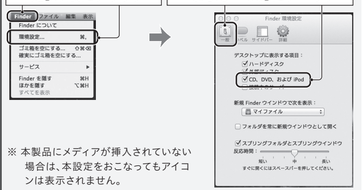
アイコンが表示されていれば、本製品をお使いいただけます。

Macでメディアアイコンが表示されない場合

本製品にメディアを入れてもアイコンがデスクトップに表示されない場合は、Finderの環境設定をご確認ください。

① [Finder]→[環境設定]の順にクリック

② [一般]タブの[CD、DVD、およびiPod]にチェック



※ 本製品にメディアが挿入されていない場合は、本設定をおこなってもアイコンは表示されません。

取り外し方

パソコンの電源が入っている状態で、本製品を取り外す場合は、以下の操作をおこなってください。

1 メディアアイコンをゴミ箱に捨てる



2 本製品からメディアを取り出す

3 USBケーブルをパソコンから取り外す

使い方

メディアの再生、書き込みについては「iTunes」等のアプリケーションや「Finder」の機能をご利用ください。使用方法については各アプリケーションのヘルプをご確認ください。

macOS 10.12、OS X 10.11では、OS標準機能「ディスクユーティリティ」でのディスクの消去はおこなえません

Mac標準搭載のソフトウェア「DVD Player」では、ブルーレイディスクの再生はできません

Mac標準搭載のソフトウェア「DVD Player」では、ブルーレイディスクおよび地デジ録画したDVD-VR・AVCRECのディスクの再生はできません。DVD-Videoは再生いただけます。

困ったときには

WindowsまたはMacの場合

ドライブ自体は認識しているがディスクを入れて読み込もうとするとカチャカチャと音が出たり、ディスクの回転が不安定で読み込みできないのですが？

- 接続先のパソコンをAC電源に接続してください。
- USBハブや延長ケーブルをお使いの場合は、添付のUSBケーブルでパソコンに直接つないでください。
- 別のUSBポートに接続してください。
- 他のUSB機器を取り外してください。

Windowsの場合

BD/DVDビデオが再生できないのですが？

「WinDVD」をダウンロードしてご利用ください。(本紙表面「必要に応じてダウロードソフトウェアを利用する」参照)

DVDレコーダーで記録した地デジ放送を再生したいのですがCPRMには対応していますか？

ドライブ単体としてCPRMには対応しておりますが再生にはCPRMに対応した再生ソフトが必要です。「WinDVD」をダウンロードしてご利用ください。
(本紙表面「必要に応じてダウンロードソフトウェアを利用する」参照)
また、再生にはパソコン側の著作権保護機能について対応が必要な場合があります。事前に環境をご確認ください。

「CPRMコンテンツを再生できません」のメッセージが表示された場合

CPRM技術で録画されたメディアを初めて再生する場合、認証手続きが必要です。画面の指示にしたがってCPRM Packをダウンロードします。
ダウンロード手順については、弊社サポートライブラリより「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

パソコンに接続してもアイコンが追加されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてください。
- ケーブルの接続が正しくおこなわれていることをご確認ください(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください)。また、別のUSBポートに挿し直してください。

ドライブを認識しなかったり、途中で止まることがあるのですが？

お使いのパソコンの最新USBドライバーをお試しください。

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えない場合

[キャンセル]ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

動作環境/仕様

動作環境

最新の対応情報は、弊社ホームページ(https://www.iodata.jp/)をご覧ください。
(以下は、2019年1月現在の情報です)

対応機種※1	USB 3.0/USB 2.0ポートStandard Aコネクターを搭載した以下のパソコン Windowsパソコン※2、MacBook Air※3、Mac mini※3
対応OS※4	Windows 10(32/64ビット)※5、Windows 8.1(32/64ビット)、 Windows 8(32/64ビット)、Windows 7(32/64ビット)、 macOS 10.12、OS X 10.6 ～ 10.11※6
対応メディア	●B D:BD-R、BD-RE※7、BD-ROM ●DVD:DVD+R※8、DVD+RW、DVD-R※8、DVD-RW、DVD-RAM※9、DVD-ROM ●C D:CD-R、CD-RW、CD-ROM

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索システム「PIO」にてご案内しております。
https://www.iodata.jp/pio/

※2 以下の条件を満たしている必要があります。

搭載 CPU	Intel Core 2 Duo E6400(2.13GHz)以上、またはAMD Athlon 64 X2 3800+ 2.0 GHz以上
メモリー	2GB以上
グラフィックアクセラレーター(※)	・NVIDIA社製：GeForce8400GS以上 ・AMD社製：Radeon HD 2400以上、Intel GMA X 4500HD(Windows 7のみ)、Intel HD Graphics以上(Windows 10/8.1/8のみ) ※ 以下の条件を満たしている必要があります。 ・PCI-Express接続(デスクトップのみ) ・ビデオメモリー 256MB以上を搭載 ・HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載 ・COPPに対応している最新のドライバーがインストールされていること
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度 (HDCPに対応したDVIもしくはHDMIコネクターを搭載)
ハードディスク	空き容量 1GB以上(コンテンツ作成時の作業領域を除く)

上記条件を満たしていても、環境やメディアの品質によってはドライブの最大性能を発揮できない場合もあります。

※3 Mac標準搭載のソフトウェア「DVD Player」では、ブルーレイディスクの再生はできません。
※4 Windows の場合、それぞれ最新のService Packを適用してください。
※5 「Win DVD」をお使いいただく場合、Intel内蔵グラフィックは、Intel Core iシリーズ 第3世代以降のプロセッサーが必要です。また、Intel社より提供されている最新ドライバーを適用してください。(2016年1月現在)
※6 macOS 10.12、OS X 10.11では、OS標準機能「ディスクユーティリティ」でのディスクの消去はおこなえません。
※7 カートリッジタイプのBD-REメディアには対応しておりません。
※8 2層DVD±Rメディアにマルチセッションにて書き込みをおこなった場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
※9 カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE I)および2.6GB/面のメディアには対応しておりません。

仕様

インターフェイス	USB 3.0/USB 2.0
設置条件	設置方向：水平
ディスクローディング方式	トレイタイプ
書き込みエラー回避機能	搭載
電源	USBバスパワー
外形寸法(突起部除く)	約130(W)×150(D)×12(H)mm
質量(本体のみ)	約240g
使用温度範囲	5 ～ 35℃
使用湿度範囲	20 ～ 80%(結露なきこと)
添付品	USBケーブル(A-Micro B USB 3.0)、取扱説明書、ゴム足

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引きおこすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

【リージョンコード】
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

【著作権】
この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものですが、もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

データの長期保存には「M-DISC」への書き込みをおすすめします

「M-DISC」は耐熱、耐湿、耐光性に優れており長期間の記録保持ができます。弊社直販サイトでも販売中です。https://www.ioplaza.jp/

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定(以下「本保証規定」といいます。)に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品(以下「本製品」といいます。)の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書(本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。)等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ日より**1年間**、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
2) 中古品でご購入された場合
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
6) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。Our company provides the service under this warranty only in Japan.

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼警告および注意表示

⚠警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼絵記号の意味

禁止	
指示を守る	

⚠警告

- 本製品を修理・分解・改造しない
  発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。
- 本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
  水や洗剤などが本製品にかかると、除開から浸み込み、発火・感電の原因になります。
  ・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
  ・水の入ったもの(コップ、花びんなど)を上に置かないでください。
  ・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。
- 内部をのぞき込まない
  内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こすおそれがあります。

⚠注意

- 本製品を踏まない
  破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

アフターサービス

重要

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー(https://www.iodata.jp/privacy.htm)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

ドライブ本体について困ったら…

1 お問い合わせいただく前に以下をご確認ください

▶https://www.iodata.jp/support/
① 「Q&A よくあるご質問」を参照
② 最新のソフトウェアをダウンロード

2 それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話 ▶**050-3116-3020**
受付時間 9:00～17:00 月～金曜日
(祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく)
メール ▶https://www.iodata.jp/support/after/esupp.htm

ソフトウェアの使い方で困ったら…

1 お問い合わせいただく前に以下をご確認ください

① ソフトウェアを起動し、ヘルプを確認する
② 各社のWebページでサポート情報を見る

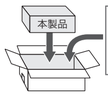
2 それでも解決できない場合は、各ソフトウェアメーカーへ

ソフトウェア	お問い合わせ先
WinDVD	コーレルサポートセンター 電話 **0570-003-002** ※ 受付時間 10:00～12:00/13:30～17:30 月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く) ※ お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。シリアル番号はソフトウェアをダウンロードすると送付されるメールか、IOPortalのマイページにて確認できます。 メール http://www.corel.jp/support/ ※ 上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。
B's Recorder	ソースネクスト株式会社 メール http://www.sourcenext.info/ ※ 上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください(ユーザー登録が必要です)。
LoiLo Scope 2	株式会社LoiLo メール http://loilo.tv/jp/product/22 ※ 上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

修理を依頼する方法

保証期間 **1** 年間

以下を梱包し、修理センターへお送りください



本製品

レシート、納品書など**購入日**を示すものまたは保証書

＋

メモ
・名前・住所
・TEL / FAX番号
・メールアドレス・症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷すると便利です。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

※厳重に梱包してください。
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。
※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

【見積無料】有料修理となる場合は、先に見積をご連絡します。金額のご了承をいただいてから、修理いたします。
【データ】内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
【シール】お客様が貼られたシールなどは、修理時に失われる場合があります。
【保証内容】ハードウェア保証規定をご確認ください。
【控え】製品名とシリアル番号(S/N)はお手元に控えておいてください。
【修理について詳しくは】以下のURLをご覧ください(修理依頼書はここから印刷できます)。
▶https://www.iodata.jp/support/after/

【マニュアルアンケートはこちら】
よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

【ユーザー登録はこちら】…https://ioportal.iodata.jp/
ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号(S/N)は本製品貼付のシールに印字されている12桁の英数字です。(例:ABC1234567ZX)

【本製品の廃棄について】
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

【商標について】
記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を尽されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for anydamages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan andprovide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 私的使用のための複製など著作権法上認められた場合を除き、本製品を使用して作成した画像、音声等を、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
5) 著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行うことは著作権法違反となります。
6) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。